



のびのびきりん

様々な色の落ち葉が落ちており、秋も深まる頃となりました。子どもたちは散歩に出かけると様々な植物に興味をもち、拾って制作遊びに使ったり組み合わせたり作ったりなど、それぞれの遊びを見つけて楽しんでいます。



★11月のきりん組★

クッキング スイートポテトづくりをしました。みんなで掘ってきたさつまいもを美味しいお菓子にすることを伝えると、「お菓子やって!」「スイートポテト知ってるで!めっちゃ美味しいやつやんな!」ととても楽しみにしていました。ピーラーや包丁を使う場面もありましたが、グループ毎に順番を決めたり、「こうやったら剥きやすいんやで」とコツを教え合ったりと子どもたちで協力して取り組んでいました。切れたさつまいもを給食室で蒸している間に、今までの工程とこれから何をするのかを一緒に確認しました。スイートポテトの中にさつまいも以外に何が入っているのかをみんなで想像していると、「甘いから砂糖は入ってるんちゃうかな」「お家でお菓子作ったとき、バター入れたで!」と子どもたちからたくさん意見が出ました。みんなで一緒に確認したことで次の工程が分かりやすくなったようで、「次は砂糖入れるよ~」と声をかけ合いながら楽しく作ることができました。焼きあがり、みんなで美味しく食べることができました。



また、そば打ち体験もしました。初めに、そばを打つところを実際に見せてもらいました。よく見ておりグループに分かれて打つときは「ここはこうやとっちゃったで」と言いながら恐る恐る取り組みました。水を少しずつ入れたり、その水を一気にかき回さないようにしたりと、集中力のいる作業が続きましたが、グループの友だちと交代しながら丁寧に取り組んでいました。そばを切るための包丁は普段見るものと形が違い、「大きいね」と驚きながら丁寧に切りました。

出来たそばは茹でてもらってみんなで給食の時間にいただきました。自分たちで切ったそばは太さがバラバラでしたが、「みてみて!うどんみたい~」「あ、これは生地の端っこやな」など楽しみながら食べていました。

そば打ちは普段なかなか経験できないこともあり、室内あそびの時に粘土でそば作りを再現する子もいて、とても楽しかったことが伝わりました。

スイートポテトづくりをした日に、子どもたちと一緒に作り方の手順を確認しました。それをホワイトボードに書いて掲示しておく、子どもたちは興味津々で見っていました。

Aちゃん「そういえば、ママが作り方覚えて帰って来てねって言った。覚えられるかなあ」

Bちゃん「じゃあ、この書いてあるやつメモして帰る?」

Aちゃん「それいいね!先生、紙ください!」

保育教諭「いいけど、何に使うの?」

Aちゃん「この書いてあるやつを紙に書いてお家持って帰って作りたいんや!」

保育教諭「そうなんだね、いいよ」

こうしてAちゃんが手順を書き写し始めると、他の子達も「書いて持って帰る!」とたくさんの子が紙と鉛筆を持って書き写し始めていました。ひらがなを一つ一つ丁寧に確認しながら書く子、単語を理解して書く子など様々でしたが、みんなが自分のペースで机に向かっていく様子がとても頼もしく見えました。

子どもたちは小学校の健康診断や保小連携活動を通して少しずつ小学校へ行くことに期待を持っています。これからも、就学に向けて文字や数字などに興味をもてるような環境を整え、様々な活動を経験できるようにしていきます。

- 2日(水) 茶道体験
- 7日(月) 体操教室
- 10日(木) 消防署見学 (ぱんだ組、高浜キッズこども園と一緒にいきます。)
- 18日(金) 身体測定
- 23日(水) お誕生会
- 24日(木) クリスマス会
- 25日(金) おもちつき大会
- 29日(水) ~ 1月4日(月) 冬休み
- 1月5日(火) 始業式



※乾布摩擦のタオルは同じタオルを持っている子もいますので記名をお願いいたします。

